

滎陽城

り送りて鄭州に到り、漢口ハンカウに輸すと。次驛の二十里堡は、其の東方一帯一大臺地を成せり、夫より滎陽間ユンヤンは盛に桑を培ひ、且つ麥稈を編みて條と爲す人多し。而して滎陽に達せしは午後三時三十七分にて、行程約十里、其の西門外に宿せり。

滎陽城は往昔漢高の項羽と激戦したる地にして、史上甚だ著名なるも、現在の城廓は、規模頗る小なるのみならず、城外近距離の高地より、瞰制せらるゝの位置にありて、一見舊時の城趾ならざるを知り、古老に就て之れを質すに、果して當年の城跡は、此處を距る東北里餘の地に存在すと。城壁磚製、人口約三千、其の住房には瓦葺或は藁葺あり。又穴居者少からず、土民は一般に貧困なる者多きが如し。

拔山蓋世萬人雄

海内誰能敵乃公

忽下虞兮數行淚

八千子弟一時空

二十日午前七時三十分、鞏縣に向つて出發五里堡を過ぎて十里堡に進む。此地は戸數僅かに三十有餘、途上數多の藥料を運搬する者に遇ふ。就て之を問へば、西安より送りて鄭州に至り更に鐵路南方に輸すと。此の附近桑及柿樹多し。十五里堡は大楊榆樹に富み、二十里堡は其の北方數町の地に製瓦所を有す。次で山寨